

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

運転手が荷主企業・現場などで荷物を積み降しする際に荷台から誤って転落して負傷する例が目立っている
今後、高所作業での積み降し時に脚立や足場の点検を十分に行うようにしましょう

- ◇見た目でアイスバーンではないと判断しないこと◇
- ◇滑ることを前提にした運転を心がける◇

◇凍結路面 スピードを落とし、車間距離をとり、急ハンドルを控えましょう◇

冬道での追い越し・車線変更は事故に直結！
危険な追い越し 生命の危険！
冬道は…見えない、滑る、曲がれない、止まらない

気を付けないと…
落ちるぞ！ すべるぞ！ ぶつかるぞ！

◇足を滑らせ、荷台からの転落にも注意しましょう◇

- ※ 「バック確認OK！」
- ※ 「交差点確認OK！」
- ※ 「積み降ろし確認OK！」

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょ◆

- 積み降し作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み降し作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み降し作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう

敷き鉄板の積み降し作業時 ユニック作業に注意しましょう
「吊り下」には、絶対、絶対…… 入らないこと 『逃げ場』の確保

午後3時 信号や横断歩道のない国道

横断中の高齢女性、タクシーにはねられ、意識不明の重体

◇信号、横断歩道のない場所 『渡って来るかも…』しれません、『慎重に運転』しましょう◇
高齢者になるほど…

「今まで長く生きてきて交通事故にあわずに無事だったから、
自分はこれから先もずっと無事だろう」
という、思い込みが強くなっているそう。

2020/12/29(火) 11:45

28日午後3時35分ごろ、千葉県の国道を徒歩で横断中の高齢女性がタクシーにはねられた。女性は頭や腰を打ち病院に搬送されたが、意識不明の重体。警察は、タクシー運転手の男性（70）から事情を聴くなどして事故原因を調べている。現場に信号機や横断歩道はなく、タクシーから見て左から女性が横断してきた。タクシーは乗客1人を輸送中で、運転手男性が110番通報した。

夕方5時 横断歩道を横断中の小3女兒

軽乗用車にはねられ、肋骨を折る大けが

- ◇『夜間』…歩行者・自転車が、「いるかもしれない」、かもしれない運転で事故防止◇
- ◇『夜間』…ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2020/12/29(火) 13:48

28日午後5時すぎ、広島県で横断歩道を渡っていた小学3年生の女子児童が軽自動車にはねられ、肋骨を折る大けがをしました。警察は車を運転していた男性容疑者を現行犯逮捕しました。警察は容疑者が前をよく見ていなかった可能性があるとして捜査しています。

夜7時 道路を歩いていた男性、後ろからはねられ死亡

乗用車の男性 「考え事をしていて安全を確認できていなかった」

歩道はなく、事故発生当時付近は街頭の明かりがなく暗かった

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2020/12/29(火) 12:06

28日午後7時15分頃、愛媛県の道路を歩いていた男性（34）が、後ろから来た乗用車にはねられ死亡しました。現場は片側1車線の直線道路で歩道はなく、事故発生当時付近は街頭の明かりがなく暗かったということです。警察によりますと、乗用車を運転していたのは男性会社員（77）で、「考え事をしていて安全を確認できていなかった」などと話しています。